

被災地を
支えよう!

ふれあい

さらべつ社協だより



い



社協だより「ふれあい」は
赤い羽根共同募金の助成を
受けて発行しています

- 災害と赤い羽根共同募金、歳末たすけあい・・・P 2-3
- 道外研修・社協会費納入報告、高齢者等生活支援事業・・・P 4-5
- ボランティアセンターだよりふれあい版、リサイクル・・・P 6-7
- 寄付者のご紹介、福祉団体の活動・・・P 8
- 生活支援コーディネーター連載「更別社協の社窓から」・・・P 9
- 道外研修報告会のお知らせ、心配ごと相談、編集後記・・・P 10

特集

災害と赤い羽根共同募金

今年も10月1日より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりましたが、地域の皆さんからの募金は、大きな災害が起こった際に設置される『災害ボランティアセンター』の運営のためにも使われています。

道内の市町村で集めた募金総額の10%は北海道共同募金会により「災害等準備金」として積み立てられており、二年前北海道を襲った台風9・10・11号による大雨災害時には、十勝管内で初めて設置された災害ボランティアセンター（清水町、新得町、芽室町）に助成されました。

もちろんこの度の「平成30年胆振東部地震」においても、甚大な被害を受けた厚真町・安平町・むかわ町の災害ボランティアセンターの運営に充てられています。

募金総額の約90%は、来年度の更別村内の福祉事業に助成されますが、災害支援にも活用される赤い羽根共同募金へのご理解をよろしくお願いいたします。



～ 29年度集まった募金は、今年度下記の事業などに助成されています ～



“赤い羽根おもちゃ（カフラ）”へ
(社) 更別どんぐり福祉会



“児童と高齢者のふれあい郵便”へ
(社) 更別社会福祉協議会



“村外（南富良野町）研修”へ
更別村ボランティアずらん会

その他、更別村老人クラブ連合会、更別村睦の会、更別村手をつなぐ親と子の会、わんぱくキッズ、ふれあ〜る会（生活支援ハウス入居者の会）、(社) 博愛会 [コムの里さらべつ]、(社) 元気の里とかち [グループホーム元気の里さらべつ] にも助成されています。

『災害義援金』募集中 <義援金は被災県に送られ、被災者へ見舞金として届けられます>

義 援 金	募 集 期 間
平成28年熊本地震義援金	平成31年3月31日まで
大雨等被害による災害義援金（福岡県）	平成30年9月28日まで
平成30年大阪府北部地震義援金	平成30年9月28日まで
平成30年米原市竜巻災害義援金（滋賀県）	平成30年12月28日まで
平成30年北海道胆振東部災害義援金	平成31年3月31日まで

老福センター
(温泉) 窓口で
受け付けています



12月は“歳末たすけあい”運動



～歳末たすけあいの成り立ち～

1906（明治39）年、救世軍の山室軍平中将が「戦役中は、前線の兵士に慰問袋を送り、戦勝の今は貧乏と戦う貧困家庭を慰問激励しよう」と提唱したのが、歳末たすけあい運動の起こりと言われています。その後、昭和初期の世界的な不況が契機となって、全国各地に方面事業助成会の主催する歳末同情週間が広まりましたが、戦争が激化するに従いこの募金は中止されました。

戦後、混乱した社会経済状態の中で、戦災者、引揚者、傷痍軍人、失業者など助けを必要とする多くの人々がおり、その日常生活は悲惨でした。このため政府の提唱で「国民たすけあう運動」を展開しようという計画が進められました。また、全日本民生委員連盟でも「歳末同情運動」を計画しました。

しかし、同時期に共同募金運動の計画が進められており、厚生省の調整のもとに「共同募金」としてまとめられ、「国民たすけあい共同募金運動」として共同募金が始まりました。この動きとともに、共同募金とは別に、再び歳末同情品を募集する動きが各地で起きてきました。これが、戦後の地域歳末たすけあいの起こりです。その後、民生委員・児童委員協議会が主催する歳末たすけあい運動として発展し、全国各地で歳末時期に生活相談、健康相談、就職斡旋、生活困難者への慰問・激励など、幅広い活動が行われました。

1959（昭和34）年、歳末たすけあい募金が共同募金の一環となり、歳末たすけあい運動の内「寄付者からの寄付金や品物」に関し、共同募金として各都道府県や市町村の共同募金会が取り扱うことになりました。

更別村では、行政区を通じて各戸にお願いする「戸別募金」、役場や企業で働く方や団体をお願いする「職域募金」により歳末たすけあい運動を進めています。

集まった募金は、明るい年越しを迎えてもらえるよう、重度障がい者や母子父子世帯等支援を必要とする方々にお届けします。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

【更別村共同募金委員会事務局】 更別村社会福祉協議会内（担当 野々村、庄司） ☎53-3500



～Sarabetsu Shakyo Topics～



来場者86名

落語×福祉講演会



30/6/30

第68回北海道社会福祉大会

30/8/28-29



札幌市にて北海道社会福祉大会が開かれ、本会が「優良社会福祉協議会」として表彰されました。

小学生から80歳以上の方へふれあい郵便



手紙が届いていない方は教えてください

30/9/17

シルバーハウジング地域食堂

30/9/20



次回は10/18予定

社会福祉協議会 道外研修 公募者と共に石川県を視察



9月3日（月）～6日（木）にかけて、道外の先進地に研修へ行ってきました。

行き先は石川県。社会福祉法人佛子園が輪島市、能登町、金沢市、小松市、白山市等で運営する事業所とまちづくりを次々と視察。単なるごちゃまぜ（共生型）の福祉サービス提供にとどまらず、一級の素材、商品、環境、見せ方、見られ方、そして地域とのつながり方…考え抜かれたそれらの取り組みと長年の積み重ねが感じられました。

また、今回は赤い羽根共同募金の助成をいただいたこともあり、地域の方4名を公募。社会福祉協議会副会長・職員の計6名とともに学ばせていただきました。

これを地域に還元するため、10月15日（月）と26日（金）に報告会を行います。ぜひご参加ください。 ※ 詳細は背表紙に

児童発達支援、放課後等デイサービス、通所介護、短期入所、一般相談、計画作成、児童相談、配食サービス、製粉製麺、食品加工、GOTCHA! WELLNESS、就労A型、B型、生活介護、移動支援、日中一時、居宅介護、GH、サービス付き高齢者向け住宅



日本海倶楽部

障害者支援施設(入所)、生活介護、就労継続支援A型、就労継続支援B型、在宅支援、相談支援、グループホーム

視察先のほんの一部

障害児入所支援、就労継続支援A型、B型、就労移行支援、サービス付き高齢者向け住宅、在宅支援、相談支援、通所介護、訪問介護、GH



輪島KABULET



Share 金沢

余談になりますが、9月4日夜、宿泊先の金沢市で台風21号直撃。

さらに6日早朝には北海道胆振東部地震。

混乱の中、なんとか更別村に帰ってくる事ができました。



「道外研修」参加者

- 江本 信吉 (本 町・公募者)
- 河瀬 幸吉 (更南区・公募者)
- 高畑 昭子 (錦 町・公募者)
- 原山 歩 (曙 町・公募者)
- 影山 恵子 (社会福祉協議会副会長)
- 野々村 和章 (社会福祉協議会 係長)



平成30年度 社協会費納入報告

ありがとうございます
ございます



総額…1,286,400円 (30/9/20現在)

賛助会費…120,000円

一般会費…1,166,400円

事業所名	金額 (円)
更別村農業協同組合	30,000
(株)山内組	20,000
(有)石村車輛整備工場	15,000
(有)更別運輸	10,000
(株)さらべつ産業振興公社	10,000
更別森林組合	10,000
エア・ウォーター十勝食品(株)	10,000
(有)アグリサポートさらべつ	5,000
三立運輸 (有)	5,000
神野でんぶん工場 (株)	5,000

※ 順不同敬称略

行政区	納入戸数	金額 (円)
新栄町	54	64,800
本町	78	93,600
花園町	77	92,400
中央町	40	48,000
緑町	94	112,800
若葉町	57	68,400
錦町	52	62,400
柏町	72	86,400
曙町	77	92,400
上更別区	41	49,200
東学区	16	19,200
香川区	21	25,200

行政区	納入戸数	金額 (円)
上更別南区	25	30,000
勢雄区	37	44,400
平和区	17	20,400
旭区	20	24,000
更別区	42	50,400
昭全区	20	24,000
更南区	23	27,600
更生区	13	15,600
協和区	15	18,000
更別東区	33	39,600
南更別区	22	26,400
北更別区	26	31,200

社協会費はこれらの事業に

使われます。 ↓ →



長期在宅療養者へのお見舞金



貸出用福祉車輛の点検・燃料費



一人暮らし高齢者ふれあい昼食会への助成

社協会費はその他、敬老会の記念品、家族介護者のつとめ、ふれあい郵便、小地域（行政区）への助成、災害ボランティアセンター物品の整備、福祉図書の購入、遺族会参拝事業への助成などに充てています。

～高齢者等生活支援事業のお知らせ

対象者：① おおむね65歳以上の方のみの世帯の方
② 障害者手帳の所持者のみの世帯の方 など



「配食サービス」…月～金曜の昼・夕方に、見守りを兼ねお弁当を配達します。（祝日除く）
週1回からご利用いただけます。
料金はごはん付きで300円、おかずのみ場合は260円です。



「寝具乾燥サービス」…7月と12月の年2回、使用している寝具をクリーニングします。
無料のため、住民税非課税世帯が対象です。



「除雪サービス」…おおむね20cm以上の積雪時に、住宅周囲の除雪を無料で行います。
住民税非課税世帯が対象です。（実施期間：12月～3月）



ボランティアセンターだより ～ふれあい版～

ボランティアセンターは、ボランティア活動の啓発・推進等を目的に社会福祉協議会内に設置されており、ボランティア活動の助成、講座の開催、情報提供、ボランティア依頼の調整などを行っています。

～ ボランティアグループの活動 ～



「ふれあいサロン」にて星警部補の講話
＜更別村ボランティアすずらん会＞



「シルバーハウジング雁木通路の清掃」
＜北海道更別農業高等学校＞



「夏・ひだまりの家」
＜ボランティアグループJAこんには＞

～ 夏休みボランティア体験 ～



「グループホーム元気の里さくら七夕祭り」をお手伝い

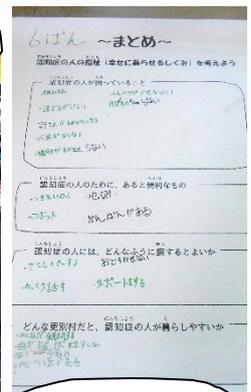
～ 小学校で四年生に「福祉」の話をしました ～



認知症サポーターのビデオを視聴



認知症の人の福祉（幸せ）を
 考えるグループワーク



子ども達のまとめ

更別小学校から声をかけていただき、7月11日と17日の二日間、四年生に「福祉」の話をさせていただきました。…「福祉」とは、みんなが安心して幸せに暮らすこと、その仕組みです。

17日には、村の地域包括支援センター（保健福祉課）の職員とともに「認知症」について詳しく説明。一生懸命学んだ四年生全員に、その証である『認知症サポーター・オレンジリング』が配られました！

＜社会福祉協議会では、福祉に関する講座や体験など、無料で伺いお手伝いします。☎ 53-3500＞

ボランティアグループからの

おしらせ

NEW

心をゆるめるおしゃべりサロン

「子育てや、パートナーとのことなど、モヤモヤした悩みをただ話したり、ただ聞いたり～肩の力を抜いてゆるい時間を過ごすサロンです。

急な参加・キャンセルOK。申し込みも必要なし。どなたでも、村外の方もOKです。

平成30年 11月 8日(木)、12月13日(木)、
31年 1月10日(木)、2月14日(木)、
3月14日(木)

【時間】10:00～12:00

【場所】福祉の里総合センター 集会室

【参加費】300円(飲み物・お菓子・会場代として)

わんぱくキッズ



下半期の予定は、

平成30年 10月15日(月)、11月12日(月)、
12月 3日(月)、
31年 1月28日(月)、2月18日(月)、
3月 4日(月)

【時間】14:00～17:00

【場所】街なか交流館 ma・na・ca

ふまねっと かしわの会

「ふまねっと健康教室」の今後の予定は、

平成30年10月29日(月)
11月26日(月)
31年 1月28日(月)
2月25日(月)
3月25日(月)



【時間】10:00～11:30 <参加無料>

【場所】街なか交流館 ma・na・ca

※ 1/28のみ、老人保健福祉センターで開催

おはなしを楽しむ会おひさま

更別小学校でのお話し会は、

平成30年 10月25日(木)
11月22日(木)
12月13日(木)
31年 1月24日(木)
2月14日(木)
3月14日(木)の予定です。



【時間】10:10～10:25 (プレイタイム)

災害ボランティアへ行く際には、社会福祉協議会で
事前に保険加入を！(☎53-3500)



リサイクルにご協力いただいた皆様 (H30.5.23～)



～ アルミのリングブル ～

江別市の「リングブル再生ネットワーク」に送り、規定量に達すると、車イス等の福祉用具と交換できます。

行政区	お名前
—	更別どんぐり福祉会 様
本 町	梶 茂 子 様
花園町	梨 木 和 子 様
曙 町	棚 理 恵 様
更別東区	橋 本 みち子 様

～ 使用済み切手 ～

「(公社)キリスト教海外医療協会」に送っています。団体の活動資金になります。

※ 切手のまわりを切る時は、消印を残してください。

行政区	お名前
上更別区	北央道路工業(株)十勝営業所 様
錦 町	更 別 森 林 組 合 様
—	更 別 幼 稚 園 様
—	更 別 村 役 場 産 業 課 様
—	更 別 村 役 場 住 民 生 活 課 様
—	更 別 村 役 場 保 健 福 祉 課 様
—	更 別 村 国 保 険 診 療 所 様
更 南 区	佐 藤 金 正 様
南更別区	大 田 美 枝 子 様

みんなで
リサイクル
ボランティア



ご寄付ありがとうございます (H30.5.29~)



金銭預託

行政区	お名前・団体名	金額	内容
上更別南区	齊藤 実 様	100,000円	父(為義様)の逝去に際して
花園町	上田 英俊 様	100,000円	父(國俊様)の逝去に際して
南更別区	河瀬 達也 様	100,000円	母(レイ様)の逝去に際して
更別区	八田 建夫 様	200,000円	父(信秀様)の逝去に際して
—	匿名 様	40,000円	福祉のために

物品預託

行政区	お名前・団体名	物品	払出先
北更別区	北更別区 婦人会 様	タオル101枚ほか	村内の福祉施設へ
江別市	横谷 由紀子 様	座布団ほか	ふれあい広場のバザーへ
—	ボランティアグループ JAこんにちは 様	ティッシュペーパー 180箱	更別国民健康保険診療所、 生活支援ハウス、通所介護 事業所コミニの里さらべつ、 シルバーハウジングへ



ボランティアグループJAこんにちは来訪
【30/6/25】

いただいたご寄付は、「災害見舞金」、「母子家庭等入学金」、「ボランティア団体の運営支援」、「ボランティア研修費」、「行政区の助け合い除雪への助成」、「歳末義援金」などに充てています。

また、昨年度預託され保管していた「タオル」を今回の胆振東部地震の救援時に運び、災害ボランティアセンターの資材として使わせていただきました。



福祉団体の活動



十勝地区身体障害者福祉協会更別村分会



身障分会では、新入会員を募集しています。

更別村分会は、会員親睦会などに限らず、小学生との交流会、十勝スポーツ大会への参加など楽しく協力しながら活動しています。

また、今年度は分会創立60周年の節目であり、11月12日(月)に更別村老人保健福祉センターにおいて記念式典を予定しています。

お問い合わせ、入会希望については事務局の更別村社会福祉協議会(☎53-3500、担当:大津)までご連絡ください。

募集中!

第8回 『更別社協の**社窓**から』

しゃぞう



大岡コーディネーター

Facebook
始めました!

ささえ愛さらべつ（生活支援体制整備事業の協議体）は、地域の支え合いを広めるため、どのようなことに取り組んでいくのかを月に1回集まり話し合っています。

ささえ愛さらべつ 生活支援体制整備事業 協議体

@sasaeai.sara
で検索!



ささえ愛さらべつは、「バスマップと時刻表」を持って訪問しています

移動手段を広げるために、

村民バスのマップをもって更別老人クラブ長生会と上更別老人クラブ長寿会へ行ってきました。

「どこから乗ったら近いかなあ？」

「〇〇さんなら、すぐ近くで乗られるね」

「まだまだ元気だから、数年後にお世話になるわ」

「必要になったら乗ることを考えるよ」

との皆さんの声。そこで、バスに乗ることを意識してもらえるよう『もしも移動手段が村民バスしかない場合、診療所までどのように行くか』それぞれシュミレーションしていただきました。今後の『移動』について考える機会になりました。

ささえ愛さらべつは、

バスマップと時刻表の配布、乗り方のお話など、皆さんの集まりにおじゃまして説明します!

「話しにきてもいいよ～」というグループがありましたら、ぜひご連絡ください!

更別村社会福祉協議会（大岡）

☎ 53-3500



社会福祉協議会・道外研修「報告会」のお知らせ



社会福祉協議会では、9月に実施した道外研修（先進地視察）の報告会を行います。
高齢者・障がい者・子ども・外国人も含めた『共生型（ごちゃまぜ）』の街づくり。
視察参加者が石川県で目にした様々な取り組みと感想をお話しますので、皆さんのご意見もお聞かせいただきたく、多くの参加をお待ちしています。

【報告会日程】

- ① 平成30年 10月15日（月）10時～12時 「さらべつ介護カフェ」にて
- ② 平成30年 10月26日（金）19時～21時 「さらべつ介護カフェ（夜カフェ）」にて

＊ 参加料100円が掛かります。（飲み物代）

＊ 場所はいずれも街なか交流館ma・na・caです。

＊ 参加申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。（出入り自由）



社会福祉協議会では“心配ごと相談所”を開設しています。

開設日 月曜日～金曜日（年末年始・祝日除く） 午前8時30分～午後5時15分

相談員 更別村社会福祉協議会 岡事務局長 野々村福祉活動専門員

○ 困りごとについて一緒に考えます。

○ 必要な専門機関をご紹介します。 お電話は、53-3500へ



心配ごと相談所
更別村社会福祉協議会



6月の手作業作品「パウダーアートマグネット」

～ 元気クラブ 開催中 ～

対象者：村内の65歳以上の方（事前登録必要）

開催日：毎週木曜日 10時～12時

場 所：老人保健福祉センター 利用料：200円

*** 編集後記 ***

朝晩の寒さを感じる秋となりましたが、今年も地震・台風の災害が多く、北海道でも未だに復旧活動が続けられているところ。引き続き、皆様のできる限りのご支援・ご協力をお願いいたします。

また、今年も11月に『ふれあい広場』を開催予定です。たくさんの方々とふれあい、良い時間を過ごせますよう皆様のご来場を心よりお待ちしております。(O)

さらべつ社協だより編集委員会

委員長 瀧上 健一

委 員 荻原 悦子、遠藤 ともみ、小野 香菜子

【さらべつ社協だよりふれあいNo.87 /平成30年10月10日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別 190 番地 1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

法人代表メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

ホームページアドレス：http://www.shakyo.or.jp/hp/160/

